



館越山にはきつねにまつわる昔話があります

たてごし

発行
八戸市立第一中学校
PTA広報委員会

目次

P1・東野PTA 会長より
P2・特集 わが子よ2万人超の先輩に続け！
PTA活動通信局
P3・田舎言葉でバイリンガル
P4・私の中学時代
一中写真館

お金では買えない貴重な経験

不安から喜び・楽しさ・信頼へ

PTA会長 東野雅樹



月日がたつのは早いもので、今年度も残りわずかとなりました。日頃より、一中PTAにご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございます。私は、PTA会長を拝命し二年になりますが、今年度ももちまして、息子とともにPTAを卒業いたします。

二年前の今ごろ、まさに清水の舞台から飛び降りるような気持ちで、会長就任を引き受けた日のことは忘れられません。自分に自信がなく、不安な気持ちに押し潰されそうでした。しかし、PTA役員をはじめ、先生方やPTA委員の方々に励まされ、学校行事やPTA活動を皆さんと一

緒に行くにつれ、心の中の不安が少しずつ消え、苦しい気持ちを楽ししい気持ちに変わっていったことを覚えています。

一人の力では何もできないかもしれませんが、人を信じ、人を愛し、そして信頼を築き上げ、共に力を合わせれば、それは大きな力となり、不可能を可能にできるんだということも知りました。

皆さんの強力な応援のおかげで、困難や自分の弱さを乗り越えられ、私自身が成長してきたように思います。「決してお金では買えない貴重な体験」をさせていただきました。

これまで、会長として務められてきたのは、すべて皆さんの思いやりのある、心温かいお力添えのおかげです。心より感謝申し上げます。ありがとうございます。



平成二十五年度 PTA合同反省会

平成二十六年二月十日、八戸パークホテルでPTA合同反省会が、六十二名参加のもとに行われました。

今年度は、プロジェクトメンバーにも参加していただき、よりよい意見交換が行われ、各委員会および各プロジェクトより、今年度の活動報告がありました。

【総務委員会】

給食試食会の実施や、携帯安全教室を企画。組織会等の運営を手伝った。

【生活指導委員会】

神明宮、長者山の巡回指導。バザーもがんばった。

【教養委員会】

消防署見学、花の寄せ植え講習会、折り紙リース作り。参加人数が多くてよかった。

【環境厚生委員会】

環境清掃は、例年ソフトボール大会と同日の開催だが、時期をずらして開催。

【部活動委員会】

ソフトバレー大会が八戸花火大会の日と重なったが、参加者同士の交流ができた。

【広報委員会】

「たてごし」の発行。先生方の紹介号が、遅延してしまい申し訳なかった。

【各学年委員会】

各学年、懇談会の開催。3学年は夏の模擬テストなど終了後にアイスのプレゼント。1学年は初めての青葉湖ウォークをお手伝いした。

【学校図書館支援プロジェクト】

月二回、図書整備と飾り付け等の活動。図書室に来たくなるように工夫をしました。

【学校行事支援プロジェクト】

青葉湖ウォークは、一学年の保護者への説明会が必要。また、他学年の保護者の参加も促したい。

【環境整備支援プロジェクト】

体育祭前の環境整備をおこなった。今後の開催日として、夏休み明けで、体育祭前の日程がいいのではないかと。

【情報発信プロジェクト】

ブルースカイを年6号発行。今年度は、生徒の活動を記事として入れ、地域の方々に学校の様子をお届けすることができた。

PTA 合同反省会の様子



皆、充実した活動に感謝の言葉で締めくくりました。

これまでに一中の卒業生は2万人を超えています。

わが子よ、2万人超の先輩に続け!

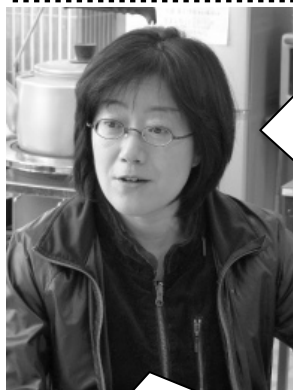
「2学年編」

特集

3月に入り、1年間の締めくくりの時期となりました。

子どもとともに保護者の私たちも1年間を振り返ってみませんか。

今回はあと1年をかけて一中生としての誇りを体現するために行動を起こしていく時期の2年生について、学年主任の伊藤由美子先生に伺いました。



学年テーマは「考動」「自立」。
仲間を大事に。
大人にも気遣いができるように。
 自分中心ではなく、他人を優先する。
 相手より自分がちょっと下がる。そんな
 余裕のある自立した大人に近づいてい
 きましょう。
 親に「育ててよかった」と思ってもらえる
 ことも親孝行のひとつだと思います。

番外編～4月に向けて

【1学年の頑張りどころ】

たくましく、
元気に
過ごすこと!

(木村和光学年主任)

1年生へ
 いよいよ先輩
 になります。
 自分が思い
 描く理想の先
 輩になれるよ
 う努力してく
 ださい。
 【身近な先輩
 より】

保護者の皆さまにお願いしたいことは、**自分のことは自分でさせる(考動)、決めさせる(整えて判断する)**ようにしてください。ズックを自分で洗う、家事を手伝う、必要な物をそろえて、それをしまふ。すべてが本人の成長につながります。

勉強に関しては、夏休みにスイッチを入れます!
 学習会も予定しています。

【3学年の頑張りどころ】

入学に備えて、
更に心と体を鍛え、
自分の人間力を磨くこと!

(木村康子学年主任)

3年生へ
 学校によっては、3月中の宿題や、部活動の参加もあるよ。気を抜き過ぎないよう先を見据えて。【身近な卒業生より】

2年生へ
 いろんなことで頭がいっぱいになってしまうかもしれないけれど、まず、何を優先すべきか考えよう。そして一つ一つこなして自分の力にしていこう。
【身近な先輩より】



食の楽しさを知る

去る11月4日、本校体育館で「五感で楽しむ食育学習」と題し、1年生全員が食について学びました。サービス技能士会会長の佐々木隆治氏を講師に迎え、いただきます、ごちそうさまの意味や、正しい箸やお碗の取り扱いなどを学びました。クリスマスにぴったりのデザートの実食もでき、生徒も先生も楽しいひと時を過ごしました。
【1学年委員会】



お祝いと感謝の気持ちを込めて

2月21日の立志式に合わせ、学年委員会有志が、2年生へのお祝いの気持ちと、お世話になっている先生方へ感謝の気持ちをいっぱい詰めて手作りのドーナツを作りました。子どもたちのことをいつでも応援しているという気持ちが伝われば幸いです。
【2学年委員会】



一中PTA活動通信局



一中PTA活動は、全保護者と先生方、そして地域の方々との大きな輪で活動しています。

役立ててください

3学年の保護者からたくさんのタオルの寄付があり、それを使って、3年生全員がひと針ひと針に感謝の思いを込めて雑巾を作りました。在校生の皆さん、どうか、学校のために役立ててください。
【3学年委員会】





田舎言葉でバイリンガル

田舎ならではの言葉を胸を張ってマスターしよう！

3月のある日。地域のAさん宅にBさんが訪ねてきました。

B: いたが？

A: いたよ。こっちや来て、ねまんねえが？

B: がっくら食うが？ 姉(あね)ちやがら、いっぺえもらったすけよ。

A: 食うよ。いや、いがったなあ。

B: つっかけで来たつきや、あぐどあ、しみで。

A: いやんいやんや、しゃっこがべ。コタツさ入っていったらいがべ。

B: ふんだば、家さ、けえりたくなくなるもの。あどで、まんだ来るすけ。

A: わんざわざありがと、ごっつおさん。

B: いる？

A: いるよ。こっち来て座らない？

B: がっくら(大根の漬物)食べる？ 姉からいっばいもらったの。

A: 食べるよ。あら、良かった(ありがたい)。

B: サンドルで来たたら、かかとが冷えて。

A: あらあら、冷たいでしょう。コタツに入っていったらどう。

B: そうすると、家に、帰りたくなくなるもの。あどで、また来ますから。

A: わざわざありがと、ごちそうさま。

☆今回のレッスン【ねまる】

寝る、ではなく、座る。おもてなしのひとつ。

『家に上がっていかない?』と同義語。

例文: ねまって話こしてたら、外あ、こ暗くなっていた。

(座って話をしていたら、外が薄暗くなっていた)

Let's say 『ねまる』 !!

一中のこんな場所、見たことがありますか？



D棟にある受水層。C・D棟で使う飲料水を溜めています。A・Bは直接水道管からの水です。分かる人には分かる、味の違い。

何か起こってから焦る前に、親も学び、子どもとよく話し合うことが大切だと感じました。



- ① 家族内でルールを決める (アプリのダウンロードや購入は家族に相談、フィルタリング、アプリブロックを使用、家ではリビングだけで使用等)
- ② ルールを守れなかったときのためのルールも決めておく(厳しすぎても逆効果だぞ)
- ③ パスワードは親が管理する・カード番号は教えない
- ④ 他人に使用させないこと (安易な貸し借りで、個人情報漏れる可能性も)
- ⑤ 子ども任せにしないこと

学年立志宣言

- 一、一人で判断し、正しい行動をする学年
- 二、仲間を大切に、協力し合う学年
- 三、高い目標を持ち、行動に移す学年

気遣いのできる大人になるために、そして最終的には、親への恩返しもできる大人へ成長するために。

今年の二年生は
気立てが良い
ところがいい点です。

今の2年生は、大人に対しても、仲間に対してもソフトに対応できる子が多いと思います。相手のことを考えて行動できる生徒が多いです。よく働かし、地味なところをよく動いてくれて、とても助かっています。

自分の意見を謙虚に主張することは大切で、それができる生徒たち。これからは、他の意見も聴き、他を優先したり、受け入れたりしながら、各々の意見を出し合い、まとめ合いができるようにしていきたい。

【感じたこと】

立志式は、とても立派でした。大人として、自分はいったいどうなんだろう?と省みたり、恥ずかしくなったりもしました。大人としての役割やがんばりを見せていかねばと、心新たに思いました。来年度は受験生ですが、勉強ばかりではなく、立志式で宣言したことを念頭に、人としての成長をサポートしていこうと思います。 一保護者



広報隊が行く



「携帯電話安全教室」

一月二十二日(水)、生活指導委員会・総務委員会共催による「携帯電話安全教室」が図書室にて開催されました。NETTドコモの方と、生徒指導主事の柳谷先生を講師として、子どものケータイやネットの使い方・注意点についてのお話がありました。ネットが日常生活の一部になりつつある現在、携帯電話やゲーム機、パソコン等を使うにあたり、トラブルや事件に巻き込まれるケースがあることは、周知のとおりですが、今回は実際に家庭内ですべきことを教えていただきました。

あゝ中学生



【勉強】



追善後記

近所を聖火リレーが通ると聞き、大きなおなかを忘れ小走りで行った長野五輪。産後の病室で眠気と戦いながら見たW杯サッカー仏大会。そして、中学卒業間近のソチ五輪。わが子の成長の節目に世界的なスポーツの祭典が、記憶の中で重なります。6年後の東京五輪のころはいかに？

一中は、子供を大きく育ててくれました。そして、親をもまた大人にしてくれました。楽しかったです。すべてが虹色メダルの輝きです。…ありがとうございます。一中大好き♡

T

部活に生徒会にJUMP…。いろいろやったけれど、中途半端なものばかり。特に、部活は『剣を持つているとかすごい！』という理由で入った剣道部。当然、現実には甘くない。何度『辞めたい』と思ったことか…。最後の大会の団体選手を決める部内勝ち抜



私の中学時代
中途半端なりに…

小澤晴貴先生

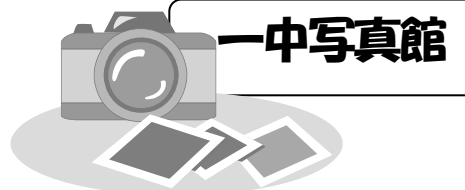
私前城下、桜の季節には花見をしながら登下校できる学校に通っていた。やんちゃな津軽衆の中で、ひっそり影を潜めていた中学生だったと思う。イメージどおり…？

生徒会に興味を持ったのも『みんなやるから』という中途半端な理由だったが、友達の後押しもあり、やってみたら案外楽しかった。

今思うと、中途半端なりにがんばったかも。…と考えてしまふ私の心は、やっぱり中途半端！？



小田八幡宮で祈祷していただいた鉛筆を3学年委員会から全員にプレゼントしました。合格祈願の破魔矢は、子供たちを見守るように3学年の廊下に飾られています。



一中写真館



新年度に入学を控えた6年生が、一中生の授業の様子を見学に来ました。緊張した面持ちで参観していました。4月には180余名が入学する予定です。



吹上おやじの会の皆さんが、生徒たちが狭い通学路を安心して登校できるようにと、雪かきをしてくださいました。また、突然の大雪により臨時休校となった日は、地域の佐藤さんや先生方の懸命な雪かきをしてくださいました。おかげさまで、翌日から安心して登校することができました。本当に感謝です。



2年生が立志式を迎えました。真剣に自分と向き合い、力強い宣言をしました。